



# 315 GC

油圧ショベル

## 技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域のCat®ディーラにお問い合わせください。

### 目次

仕様.....	2
エンジン.....	2
旋回機構.....	2
質量.....	2
トラック.....	2
ドライブ.....	2
油圧システム.....	2
整備交換時の容量.....	2
規格.....	2
騒音性能.....	2
運転質量および接地圧.....	3
主要コンポーネント質量.....	4
寸法.....	5
作業範囲・掘削力.....	7
ブレード作業範囲.....	8
バケット仕様および互換性.....	9
アタッチメント適合ガイド.....	10
標準およびオプション装備品.....	11
ディーラ装着のキットおよびアタッチメント.....	13
315 GC環境に関する宣言.....	14



オフロード法2014年  
基準適合



国土交通省指定  
低騒音型建設機械

# 315 GC油圧ショベル仕様

## エンジン

エンジンモデル	CAT® C3.6	
定格出力(ネット)		
ISO 9249	54.3 kW	73 hp
ISO 9249 (DIN)	74 hp(メートル単位)	
エンジン出力		
ISO 14396	55.4 kW	74 hp
ISO 14396 (DIN)	75 hp(メートル単位)	
内径	98 mm	4 in
行程	120 mm	5 in
総行程容積(排気量)	3.6 L	220 in <sup>3</sup>
バイオディーゼル使用可	B20まで <sup>(1)</sup>	

- 米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本2014年排出ガス基準に適合。
- 標高3,000 m (9,840 ft) 未満ではエンジンの出力を下げる必要はありません。
- 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
- 表示されている定格出力(ネット)は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備している場合に、フライホイール部で得られる出力です。
- エンジン回転数は2,400 rpmです。

<sup>(1)</sup> CATディーゼルエンジンでは、ULSD(硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル)または次の低炭素強度燃料を混合したULSDを使用する必要があります。

- ✓ 最大20%のバイオディーゼルFAME(脂肪酸メチルエステル)\*
- ✓ 最大100%の再生可能ディーゼル、HVO(水添植物油)、およびGTL(ガス液化)燃料

問題なくご使用いただくためにガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラに問い合わせるか、"Caterpillar製機械推奨液体類"(SEBU6250)を参照してください。

\*アフタートリートメント装置なしのエンジンでは、混合レベルのさらに高い100%のバイオディーゼルまでの燃料を使用できます。

## 旋回機構

旋回速度	11.5 rpm	
最大旋回トルク	35 kN·m	25,815 lbf-ft

## 質量

運転質量	13,200 kg	29,100 lb
------	-----------	-----------

- 標準足回り、リーチブーム、R2.5 (8 ft 2 in) アーム、GD 0.52 m<sup>3</sup> (0.68 yd<sup>3</sup>) バケット、500 mm (20 in) トリプルグローサシュー、2.53 mT (5,580 lb) カウンタウエイト。

## トラック

標準トラックシュー幅	500 mm	20 in
オプショントラックシュー幅	600 mm	24 in
オプショントラックシュー幅	700 mm	28 in
シューの数(片側)	43	
トラックローラの数(片側)	6	
キャリアローラの数(片側)	1	

## 駆動系

最大登坂能力	35°/70%	
最高走行速度	5.4 km/h	3.4 mph
最大けん引力	117 kN	26,303 lbf

## 油圧システム

メインシステム - 最大流量 - 作業時	247 L/分	65 gal/分
最大圧力 - 装置 - 標準	35,000 kPa	5,075 psi
最大圧力 - 走行時	35,000 kPa	5,075 psi
最大圧力 - 旋回時	26,000 kPa	3,770 psi
ブームシリンダ - 内径	105 mm	4 in
ブームシリンダ - 行程	1,023 mm	40 in
スティックシリンダ - 内径	115 mm	5 in
スティックシリンダ - 行程	1,147 mm	45 in
バケットシリンダ - 内径	95 mm	4 in
バケットシリンダ - 行程	939 mm	37 in

## 整備交換時の容量

燃料タンク容量	187 L	49.4 gal
冷却系統	15 L	4.0 Gal
エンジンオイル	8 L	2.1 gal
走行減速機	3 L	0.8 gal
作動油(全量)	85 L	22.5 gal
作動油タンク	72 L	19.0 gal

## 規格

ブレーキ	ISO 10265:2008
キャブ/ROPS	ISO 12117-2:2008
キャブ/FOGS	ISO 10262:1998

## 騒音性能

ISO 6396 (キャブ内部)	68 dB(A)
------------------	----------

- ANSI/SAE J1166 OCT98に基づいて測定されるオペレータの騒音暴露レベルは、製造時において、OSHAおよびMSHAの基準を満たしています。これはCaterpillar製キャブを適切に取り付け、メンテナンスを適切に行い、ドアおよびウィンドウを閉めた状態でテストした場合の結果です。
- 開放型の運転室やキャブ(適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態)で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

## 運転質量および接地圧

	500 mm (20 in) トリプル グロースシュー		500 mm (20 in) ラバ ーシュー		600 mm (24 in) トリプル グロースシュー		700 mm (28 in) トリプル グロースシュー	
	質量 kg (lb)	接地圧 kPa (psi)	質量 kg (lb)	接地圧 kPa (psi)	質量 kg (lb)	接地圧 kPa (psi)	質量 kg (lb)	接地圧 kPa (psi)
ベース車両仕様構成								
トラックローラおよびキャリアローラ付きのベ ースフレーム								
<b>2.53 mt (5,580 lb) カウンタウエイトおよび 標準足回り装備のベース車両</b>								
リーチブーム + R2.5 (8 ft 2 in) アーム + 0.52 m <sup>3</sup> (0.68 yd <sup>3</sup> ) GDバケット	13,200 (29,100)	42.7 (6.2)	13,200 (29,300)	43 (6.2)	13,400 (29,500)	36.1 (5.2)	13,600 (30,000)	31.4 (4.6)
リーチブーム + R2.5 (8 ft 2 in) アーム + 0.52 m <sup>3</sup> (0.68 yd <sup>3</sup> ) GDバケット+ブレード	13,900 (30,600)	45.0 (6.5)	13,900 (30,650)	45.3 (6.6)	14,200 (31,300)	38.3 (5.6)	14,400 (31,700)	33.3 (4.8)

すべての運転質量には、燃料タンク90%と75 kg (165 lb) のオペレータが含まれます。

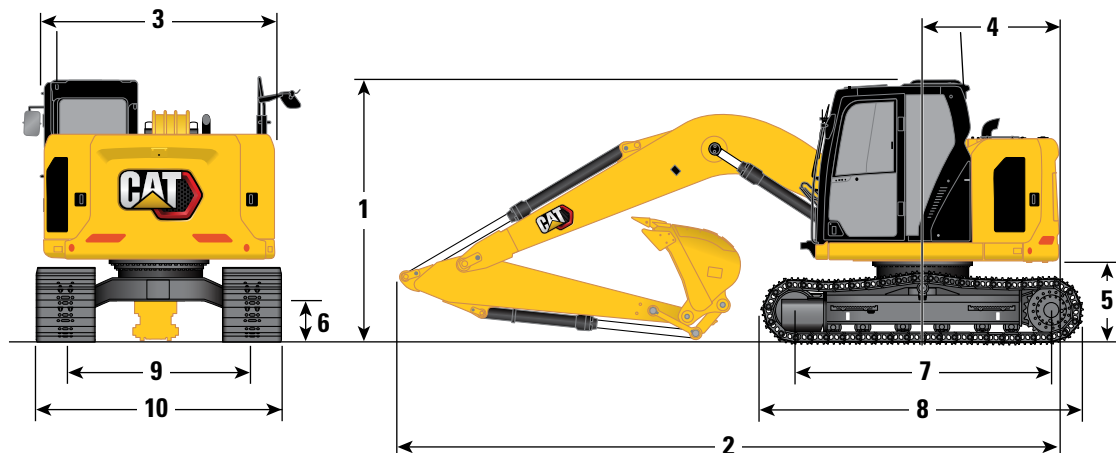
# 315 GC油圧ショベルの仕様

## 主要コンポーネント質量

	kg	lb
ベース車両質量: ベース車両(3.83 mt [8,440 lb])カウンタウエイト、スイングフレーム、標準足回りを含む – ブーム、アーム、バケット、boomシリンダ、スティックシリンダ、バケットシリンダ、トラック、ブレード、燃料タンク、オペレータを含まない)		
標準足回りを含む	9,240	20,360
標準足回りを含む(ブレード互換)	9,570	21,090
トラックシュー:		
500 mm (20 in) トリプルグローストラックシュー	1,440	3,170
500 mm (20 in) ラバーシュー	1,560	3,440
600 mm (24 in) トリプルグローストラックシュー	1,690	3,700
700 mm (28 in) トリプルグローストラックシュー、追加ステップ付き	1,890	4,150
boomシリンダ(2本)	250	550
燃料タンク90%および75 kg (165 lb) のオペレータの質量	210	460
ブレード(ライン、シリンダ、フレームの改修を含まない):		
500 mm (20 in) のトラックシューと併用する2,500 mm (8 ft 2 in) のブレード	440	960
600 mm (24 in) のトラックシューと併用する2,600 mm (8 ft 6 in) のブレード	490	1,080
700 mm (28 in) のトラックシューと併用する2,700 mm (8 ft 10 in) のブレード	500	1,110
カウンタウエイト:		
2.53 mt (5,580 lb) カウンタウエイト	2,530	5,580
スイングフレーム	1,420	3,140
アンダキャリッジ:		
GDトラックローラおよび一体型キャリアローラ付きのベースフレーム	2,520	5,560
GDトラックローラおよび一体型キャリアローラ(ブレード対応)付きのベースフレーム	2,820	6,210
boom(ライン、ピン、スティックシリンダを含む):		
リーチboom 4.65 m (15 ft 3 in)	1,030	2,270
アーム(ライン、ピン、バケットシリンダ、バケットリンケージを含む):		
リーチアームR2.5 m (8 ft 2 in)	590	1,300
リーチアームR3.0 m (9 ft 10 in)	650	1,400
バケット(リンケージなし、チップおよびサイドカッタ付き):		
0.45 m <sup>3</sup> (0.59 yd <sup>3</sup> ) GDバケット	390	900
0.45 m <sup>3</sup> (0.59 yd <sup>3</sup> ) HDバケット	460	1,000
0.52 m <sup>3</sup> (0.68 yd <sup>3</sup> ) GDバケット	430	900
0.52 m <sup>3</sup> (0.68 yd <sup>3</sup> ) HDバケット	480	1,100
0.57 m <sup>3</sup> (0.74 yd <sup>3</sup> ) GDバケット	440	1,000
0.63 m <sup>3</sup> (0.82 yd <sup>3</sup> ) GDバケット	460	1,000
0.52 m <sup>3</sup> (0.68 yd <sup>3</sup> ) HDSバケット	450	1,000
クイックカプラ:		
ピングラバクイックカプラ	210	470

## 寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



### ブームオプション

リーチブーム  
4.65 m (15 ft 3 in)

### アームオプション

リーチアーム

R2.5 (8 ft 2 in)

R3.0 (9 ft 10 in)

### 1 車両の高さ:

キャブ最上部までの高さ	2,810 mm	9'3"	2,810 mm	9'3"
FOGS最上部までの高さ	2,960 mm	9'9"	2,960 mm	9'9"
ハンドレール部高さ	2,860 mm	9'5"	2,860 mm	9'5"
ブーム/アーム/バケット装着 (スティックシリンダラインを含む)	2,890 mm	9'6"	3,180 mm	10'5"
ブーム/アーム装着 (スティックシリンダラインを含む)	2,890 mm	9'6"	3,180 mm	10'5"
ブーム装着 (スティックシリンダラインを含む)	2,410 mm	7'11"	2,410 mm	7'11"

### 機械高さ (500 mm [20 in] ラバートラックシューを含む):

キャブ最上部までの高さ	2,860 mm	9'5"	2,860 mm	9'5"
FOGS最上部までの高さ	3,010 mm	9'11"	3,010 mm	9'11"
ハンドレール高さ	2,910 mm	9'7"	2,910 mm	9'7"
ブーム/アーム/バケット装着 (スティックシリンダラインを含む)	2,940 mm	9'8"	3,230 mm	10'7"
ブーム/アーム装着 (スティックシリンダラインを含む)	2,940 mm	9'8"	3,230 mm	10'7"
ブーム装着 (スティックシリンダラインを含む)	2,460 mm	8'1"	2,460 mm	8'1"

### 2 機械長さ (ブレードを含まない):

ブーム/アーム/バケット装着 (スティックシリンダラインを含む)	7,310 mm	24'0"	7,400 mm	24'3"
ブーム/アーム装着 (スティックシリンダラインを含む)	7,310 mm	24'0"	7,400 mm	24'3"
ブーム装着 (スティックシリンダラインを含む)	6,510 mm	21'4"	6,510 mm	21'4"

### 機械長さ (ブレード、ブレードリアを含む):

ブーム/アーム/バケット装着 (スティックシリンダラインを含む)	7,870 mm	25'10"	7,960 mm	26'1"
ブーム/アーム装着 (スティックシリンダラインを含む)	7,870 mm	25'10"	7,960 mm	26'1"
ブーム装着 (スティックシリンダラインを含む)	7,070 mm	23'2"	7,070 mm	23'2"

### バケットタイプ

GD

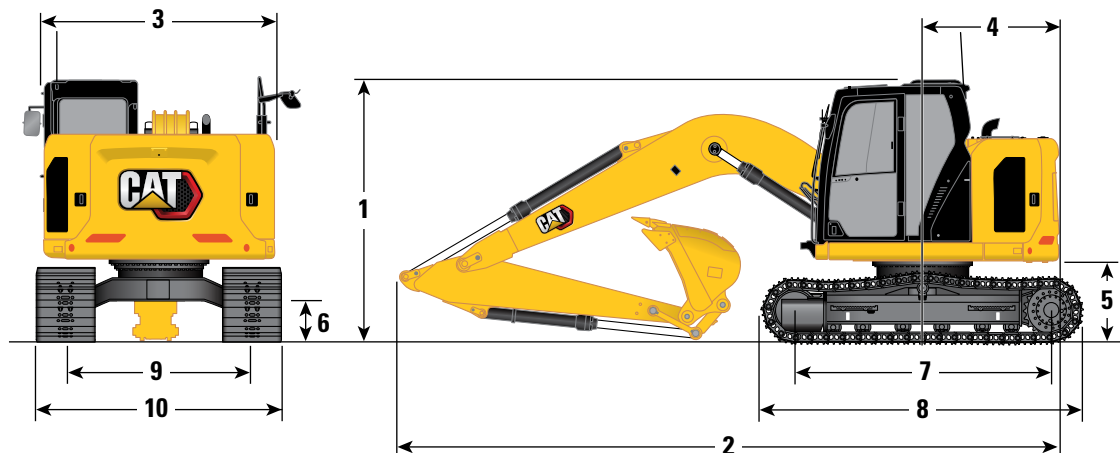
GD

バケット容量	0.52 m <sup>3</sup>	0.65 yd <sup>3</sup>	0.52 m <sup>3</sup>	0.65 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,230 mm	4'0"	1,230 mm	4'0"

# 315 GC油圧ショベルの仕様

## 寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション

リーチブーム  
4.65 m (15 ft 3 in)

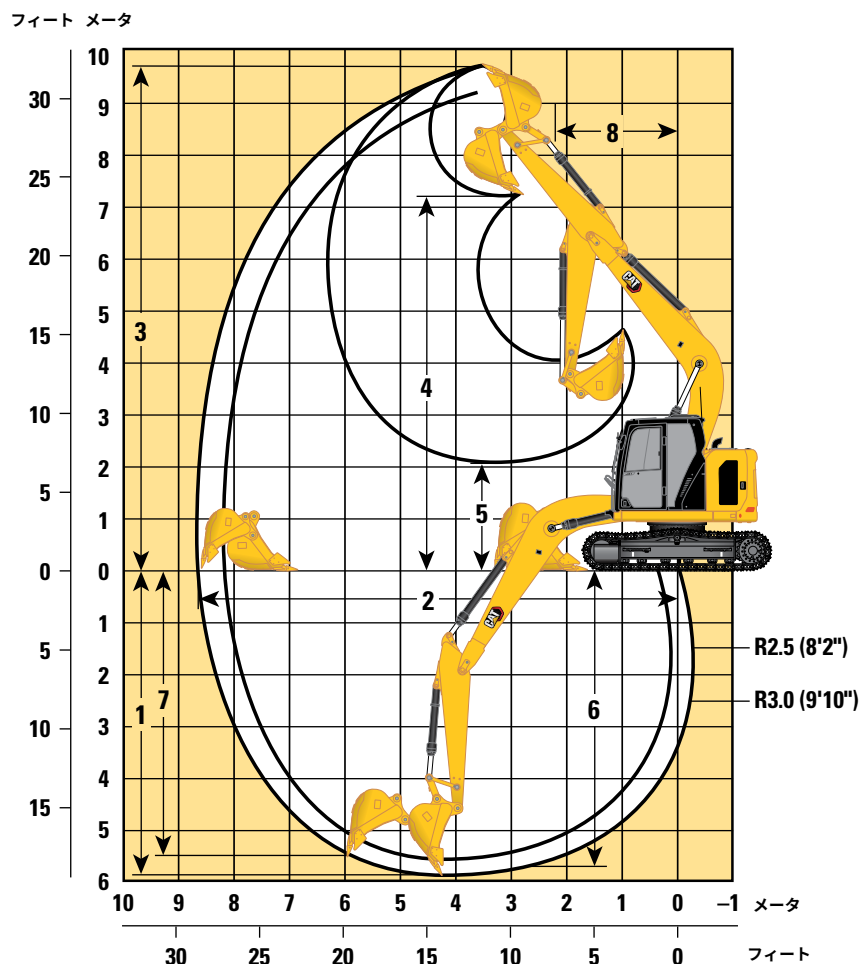
アームオプション

リーチアーム

	R2.5 (8 ft 2 in)		R3.0 (9 ft 10 in)	
3 上部フレーム幅	2,480 mm	8'2"	2,480 mm	8'2"
4 後端旋回半径 - 2.53 mt (5,580 lb) カウンタウエイト	1,490 mm	4'11"	1,490 mm	4'11"
5 カウンタウエイト下端高さ	880 mm	2'11"	880 mm	2'11"
6 最低地上高	440 mm	1'5"	440 mm	1'5"
7 タンブラ中心距離	2,780 mm	9'1"	2,780 mm	9'1"
8 トラック全長	3,490 mm	11'5"	3,490 mm	11'5"
9 クローラ中心距離	1,990 mm	6'6"	1,990 mm	6'6"
10 トラック幅/足回り幅:				
500 mm (20 in) シュー	2,490 mm	8'2"	2,490 mm	8'2"
600 mm (24 in) シュー	2,590 mm	8'6"	2,590 mm	8'6"
700 mm (28 in) シュー、ステップ付き	2,690 mm	8'10"	2,690 mm	8'10"
バケットタイプ	GD		GD	
バケット容量	0.52 m <sup>3</sup>	0.65 yd <sup>3</sup>	0.52 m <sup>3</sup>	0.65 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,230 mm	4'0"	1,230 mm	4'0"

## 作業範囲および力

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



### ブームオプション

リーチブーム  
4.65 m (15 ft 3 in)

### アームオプション

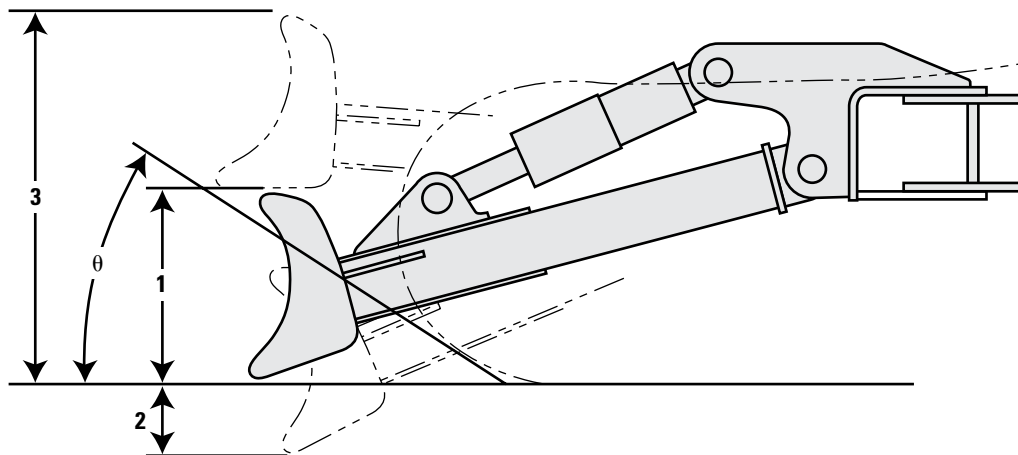
リーチアーム

	R2.5 (8 ft 2 in)		R3.0 (9 ft 10 in)	
	mm	ft in	mm	ft in
1 最大掘削深さ	5,480 mm	18'0"	5,980 mm	19'7"
2 最大床面掘削半径	8,220 mm	27'0"	8,680 mm	28'6"
3 最大掘削高さ	9,330 mm	30'7"	9,690 mm	31'9"
4 最大ダンプ高さ	6,860 mm	22'6"	7,230 mm	23'9"
5 最小ダンプ高さ	2,530 mm	8'4"	2,090 mm	6'10"
6 2,440 mm (8 ft 0 in) のレベルボトムでの最大切削深さ	5,270 mm	17'3"	5,800 mm	19'0"
7 最大垂直掘削深さ	4,980 mm	16'4"	5,470 mm	17'11"
8 最小作業半径	1,990 mm	6'6"	2,240 mm	7'4"
バケット掘削力 (ISO)	98.43 kN	22,130 lbf	98.65 kN	22,180 lbf
アーム掘削力 (ISO)	66.58 kN	14,970 lbf	59.17 kN	13,300 lbf
バケットタイプ	GD		GD	
バケット容量	0.52 m <sup>3</sup>	0.65 yd <sup>3</sup>	0.52 m <sup>3</sup>	0.65 yd <sup>3</sup>
バケットチップの半径	1,230 mm	4'0"	1,230 mm	4'0"

# 315 GC油圧ショベルの仕様

## ブレード作業範囲

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブレードオプション	2,500 mm (8 ft 2 in)		2,600 mm (8 ft 6 in)		2,700 mm (8 ft 10 in)	
1 ブレード高さ	616 mm	2'0"	616 mm	2'0"	616 mm	2'0"
2 地上からの最大下降深さ	550 mm	1'10"	550 mm	1'10"	550 mm	1'10"
3 地上からの最大上昇高さ	1,018 mm	3'4"	1,018 mm	3'4"	1,018 mm	3'4"
θ アプローチ角度	23°		23°		23°	



## バケット仕様および互換性

	リンケージ	幅		容量		質量		充填率 %	リーチブーム	
		mm	in	m <sup>3</sup>	yd <sup>3</sup>	kg	lb		R2.5 (8 ft 2 in)	R3.0 (9 ft 10 in)
<b>ピンオン(クイックカブラなし)</b>										
標準デューティ掘削	312	800	32	0.45	0.59	383	845	100	●	◎
	312	900	35	0.52	0.68	409	903	100	◎	⊖
	312	950	37	0.57	0.75	427	942	100	◎	⊖
	312	1,000	39	0.63	0.82	448	989	100	⊖	○
ヘビーデューティ掘削	312	800	32	0.45	0.59	439	967	100	●	◎
	312	900	35	0.52	0.68	467	1,029	100	◎	⊖
ヘビーデューティ掘削(スケルトン)	312	900	35.4	0.52	0.68	446	983	100	◎	⊖
法面	312	1,800	71	0.29	0.38	436	962	100	●	●
	312	1,800	71	0.52	0.68	453	998	100	◎	⊖
ピンオン装着時の最大荷重(積載質量 + バケツ)								kg	1440	1260
								lb	3,176	2,781
<b>CATピングラバカブラ装着</b>										
標準デューティ掘削	312	800	32	0.45	0.59	383	845	100	◎	⊖
	312	900	35	0.52	0.68	409	903	100	⊖	○
	312	950	37	0.57	0.75	427	942	100	⊖	⊖
	312	1,000	39	0.63	0.82	448	989	100	○	⊖
ヘビーデューティ掘削	312	800	32	0.45	0.59	439	967	100	◎	○
	312	900	35	0.52	0.68	467	1,029	100	⊖	○
ヘビーデューティ掘削(スケルトン)	312	900	35.4	0.52	0.68	446	983	100	⊖	○
法面	312	1,800	71	0.29	0.38	436	962	100	●	●
	312	1,800	71	0.52	0.68	453	998	100	⊖	○
カブラ装着時の最大荷重(積載質量 + バケツ)								kg	1,241	1062
								lb	2,736	2,341

上記の負荷は油圧ショベル規格のEN474-5:2006 + A3:2013に準拠しており、フロントリンケージを地上ラインまで完全に伸ばしてバケツを縮めた状態で、油圧リフト能力の87%、またはチッピング容量(バケツ転倒容量)の75%を超えないようになっています。

容量はISO 7451:2007に準拠しています。

### マテリアルの最大密度:

- 2,100 kg/m<sup>3</sup> (3,500 lb/yd<sup>3</sup>)
- ◎ 1,800 kg/m<sup>3</sup> (3,000 lb/yd<sup>3</sup>)
- ⊖ 1,500 kg/m<sup>3</sup> (2,500 lb/yd<sup>3</sup>)
- 1,200 kg/m<sup>3</sup> (2,000 lb/yd<sup>3</sup>)

Caterpillar社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール(バケツを含む)を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

# 315 GC油圧ショベルの仕様

## アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただけるコンフィギュレーションについては、お近くのCatディーラにお問い合わせください。

適合

作業範囲はフロントのみ

### ピンオンアタッチメント

ブームの種類		リーチブーム	
		R2.5 (8 ft 2 in)	R3.0 (9 ft 10 in)
スティックの長さ			
油圧ブレーカ	H110 GCサイドマウント	✓	✓
	H110 S	✓	✓
	H115 S	✓	✓

### CATピングラバカブラアタッチメント

ブームの種類		リーチブーム	
		R2.5 (8 ft 2 in)	R3.0 (9 ft 10 in)
スティックの長さ			
油圧ブレーカ	H110 GCサイドマウント	✓	✓
	H110 S	✓	✓
	H115 S	✓*	✓

## 標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>ブーム、アーム、リンケージ</b>			<b>CATテクノロジー</b>		
4.65 m (15 ft 3 in) リーチブーム	✓		Cat Product Link™	✓	
2.5 m (8 ft 2 in) リーチアーム		✓	リモートフラッシュ	✓	
3.0 m (9 ft 10 in) リーチアーム		✓	リモートトラブルシュート	✓	
バケットリンケージ (リフティングア イなし)	✓		ブレーカ自動停止機能	✓	
ショベルクレーン用リフティングフック付き バケットリンケージ		✓	<b>電気系統</b>		
<b>キャブ</b>			メンテナンスフリーバッテリー	✓	
ROPS	✓		集中配置された電気系統ディスコネク トスイッチ	✓	
高解像度203 mm (8 in) LCDタッチスク リーンモニター	✓		LEDシャーシライト、左右ブームライト、キ ャブライト - 1,800 lm	✓	
自動バイレベルエアコン	✓		プログラム可能な消灯遅延機能付きLED 作業灯	✓	
モニター操作用ジョグダイヤルおよびショ ートカットキー	✓		<b>エンジン</b>		
キーレスプッシュスタート式のエ ンジン制御	✓		Cat® C3.6、シングルターボディーゼルエ ンジン	✓	
高さ調整式コンソール	✓		選択可能な2つのモード: パワー、スマート	✓	
チルトアップ式左側コンソール	✓		オートマチックエンジンスピードコント ロール	✓	
機械式サスペンションシート	✓		オートエンジンシャットダウン機能	✓	
51 mm (2 in) シートベルト	✓		52 °C (125 °F) の高い周囲温度にも対応 する冷却機能で出力低下なく稼働	✓	
Bluetooth®内蔵ラジオ (USB、Auxポート、 またはマイク付き)	✓		寒冷時始動機能 (-25 °C (-13 °F) まで)	✓	
12 V DCコンセント	✓		可変スピードファン	✓	
書類収納スペース	✓		シングル燃料ろ過システム (ウォータセパ レータおよびウォータインジケーター付き)	✓	
ドリンクホルダ	✓		プレクリーナ付き密閉式ダブルエレメント エアフィルタ	✓	
カップホルダ	✓				(次ページに続く)
開閉可能な2分割式フロントウィンドウ	✓				
リアウインドの緊急用避難口	✓				
ウォッシュ付き上部ラジアルワイパ	✓				
開閉式スチール製ハッチ	✓				
LED車内灯	✓				
ローラ式フロントサンスクリーン	✓				
ローラ式リアサンスクリーン		✓			
フロアマット (水洗い可)	✓				
回転灯対応	✓				

# 315 GC標準およびオプション装備品

## 標準およびオプション装備品(続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
<b>油圧システム</b>			<b>整備とメンテナンス</b>		
ブーム/アーム再生回路	✓		統合車両状態管理システム		✓
自動作動油加温機能	✓		エンジンオイルフィルタおよび燃料フィルタをまとめて配置	✓	
自動2速走行	✓		エンジンオイルレベルゲージ(地上操作可能)	✓	
電気式メインコントロールバルブ	✓		定期オイルサンプリング(S・O・S <sup>SM</sup> )ポート	✓	
ブームおよびスティックドリフトリダクションバルブ	✓		<b>足回りと構造</b>		
旋回ドライブ	✓		500 mm (20 in) トリプルグローサトラックシュー		✓
共用配管サポート	✓		500 mm (20 in) ラバーシュー		✓
ブームおよびアーム降下防止弁		✓	600 mm (24 in) トリプルグローサトラックシュー		✓
中圧ライン		✓	700 mm (28 in) トリプルグローサトラックシュー		✓
高圧ライン		✓	2,500 mm (8 ft 2 in) ブレード		✓
クイックカプラライン		✓	2,600 mm (8 ft 6 in) ブレード		✓
<b>安全とセキュリティ</b>			2,700 mm (8 ft 10 in) ブレード		✓
リアビューカメラと右サイドビューカメラ	✓		グリース潤滑式トラックリンク	✓	
エンジン停止スイッチ(地上操作可能)	✓		センタートラックガイディングガード		✓
滑止めプレートおよび皿頭ボルトを備えたサービスプラットフォーム	✓		ボトムガード	✓	
信号/警告ホーン	✓		トラベルモータガード	✓	
旋回アラーム		✓	2.53 mt (5,580 lb) カウンタウエイト	✓	
点検用照明		✓	ベースフレーム上のISO 15818固定箇所	✓	

## ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

### キャブ

- ラジアル下部ワイパ
- ツールコントロールのための左側および右側電気ペダル(2方向)
- 2箇所の避難口付きリアウインドウキット
- レインプロテクタ+キャブライトカバー
- ポリカーボネート製ルーフハッチ
- キャブフロントウインドウラミネート加工ガラス(P5Aガラス、EU解体規制)
- キーフォブ(Bluetooth対応レシーバで使用)

### 安全とセキュリティ

- Bluetooth対応レシーバ
- 幅76 mm (3 in) の巻取り式シートベルト

### ガード

- FOGS(落下物保護システム)(キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応)
- キャブフロントフルガード(メッシュタイプ)(キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応)
- キャブフロントハーフガード(メッシュタイプ)
- 全体盗難防止ガード

### その他

- グリースガンホルダ

# 315 GCの環境に関する宣言

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、車両の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/ja/company/sustainability.html>をご覧ください。

## エンジン

- CAT® C3.6エンジンは、米国EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本2014年排出ガス基準に適合しています。
- CATディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル) または次までの低炭素強度燃料を混合したULSDを使用する必要があります。
  - ✓ 最大20%のバイオディーゼルFAME (脂肪酸メチルエステル)\*
  - ✓ 最大100%の再生可能ディーゼル、HVO (水添植物油)、およびGTL (ガス液化) 燃料問題なくご使用いただくためにガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラーにお問い合わせるか、"Caterpillar製機械推奨液体類" (SEBU6250) を参照してください。
- \*アフタートリートメント装置なしのエンジンでは、混合レベルのさらに高い100%のバイオディーゼルまでの燃料を使用できます。

## エアコンディショニングシステム

- 当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134a (地球温暖化係数=1,430) を使用。システムに含まれている冷媒の質量は0.8 kg (1.8 lb) で、CO<sub>2</sub>換算で1.144メートルトン (1.261トン) 相当になります。

## 塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度 (ppm単位) は次のとおりです。
  - バリウム < 0.01%
  - カドミウム < 0.01%
  - クロム < 0.01%
  - 鉛 < 0.01%

## 騒音性能

ISO 6396 (キャブ内部) 68 dB (A)

- ANSI/SAE J1166 OCT98に基づいて測定されるオペレータの騒音暴露レベルは、製造時において、OSHAおよびMSHAの基準を満たしています。これはCaterpillar製キャブを適切に取り付け、メンテナンスを適切に行い、ドアおよびウィンドウを閉めた状態で試験を実施した場合の結果です。
- 開放型の運転室やキャブ (適切にメンテナンスがされていない場合や、ドア/ウィンドウが開いている状態) で長時間作業を行うときや、騒音の激しい環境で作業を行うときには、聴力保護具が必要になる場合があります。

## 油水分類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CATディーゼルエンジン不凍液/クーラント (DEAC) およびCATエクステンデッドライフクーラント (ELC) は、リサイクルできます。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDO™ Advancedは、EU Ecolabel認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水分類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水分類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

## 機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なる場合があります。詳細については、Catディーラーにお問い合わせください。
  - 先進の油圧システムが出力と効率のバランスを保ちます。
  - スマートモードは、機械のパワーを掘削要件に自動的に一致させます。
  - エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費を最小限に抑えます。
  - ファンタッチローアイドル (オートマチックエンジンスピードコントロール付き)
  - Cat Grade with 2Dは、オペレータの効率を最大45%高めます。
  - メンテナンス間隔の延長と同時メンテナンスの促進により、メンテナンスコストを最大25%削減できます。
  - リモートフラッシュおよびリモートトラブルシューティング

## リサイクル

- 車両に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
スチール製	83.27%
鉄	5.01%
非鉄金属	1.86%
合金	0.37%
金属および非金属混合物	2.40%
プラスチック	0.08%
ゴム	1.67%
非金属混合物	1.45%
流体	2.40%
その他	1.49%
未分類	0.00%
合計	100%

- リサイクル可能率の高い車両により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714 (土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法) によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な質量による割合 (パーセント単位の質量分率) として定義されます。

部品表のすべての部品は、まずISO 16714および日本CEMA (Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会) の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 - 95%

Cat製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Webサイト ([www.cat.com](http://www.cat.com)) をご覧ください。

© 2022 Caterpillar  
All rights reserved

この製品に使用されるマテリアルと仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge"およびCat "Modern Hex"のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。VisionLinkはCaterpillar社の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき、機体質量3メートルトン未満の建設機械の運転には、事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量3メートルトン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJXQ2917-02 (09-2022)  
AJXQ2917-01の改訂版  
ビルド番号: 07D  
(Jpn)

